

2026年3月10日
SOMPOひまわり生命保険株式会社

SAFE アワード 2025 〈サービス産業〉 安全な職場づくり部門 シルバー賞を初受賞

SOMPOひまわり生命保険株式会社（代表取締役社長：久米 康樹、以下「当社」）は、2026年2月16日に開催された、厚生労働省主催の「SAFE アワード表彰式」において、「SAFE アワード 2025 〈サービス産業〉 安全な職場づくり部門 シルバー賞」を受賞したことをお知らせします。

1. 「SAFE コンソーシアム」について

増加傾向にある労働災害（特に、日常生活でも発生しうる転倒や腰痛などの災害）の問題を自分ごととしてとらえ、顧客や消費者も含めたステークホルダー全体で解決を図ることを目的として設立されました。趣旨に賛同した企業・団体がコンソーシアムを構成し、労働災害問題の協議や加盟者間の取組の共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートしています。本コンソーシアムは、2022年6月に厚生労働省により設立され、当社は2023年より加盟しています。（SAFEとは「Safer Action For Employees」の頭文字）

※SAFE コンソーシアムホームページ <https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>

2. 「SAFE アワード」について

職場において実施している労働災害防止や安全・健康の増進のための取組事例を募集し、表彰することで、優良な取組を進める職場の「見える化」を図り、企業・労働者による更なる取組を促進することを目的としています。本アワードでは、「安全な職場づくり部門」「エイジフレンドリー部門」「企業等間連携部門」の3部門が設けられており、一般投票の結果を踏まえて受賞企業が選出されます。当社は、取組事例「グループ横断の健康イベントの開催とヘルスリテラシーの向上を通じた健康増進・安全衛生強化！（【別紙2】参照）」が評価され、「SAFE アワード 2025 〈サービス産業〉 安全な職場づくり部門 シルバー賞」を初受賞しました。

3. 当社の取組み

社員の健康課題の一つとして「運動不足」が挙げられており、社員の平均年齢が上昇傾向にあることも踏まえ、運動機会の創出による運動習慣の定着やヘルスリテラシーの向上に向けて、さまざまな施策に取り組んでいます。また、職場で起こり得る転倒防止や腰痛予防の重要性が高まっていることから、引き続き、社員が楽しみながら取り組める安全衛生強化策を強化していきます。

<主な取組み>

- ・ SOMPOグループ全体で歩数対抗戦を開催し、合計歩数を換算して寄付を実施
- ・ ケガ予防・労災防止を目的とした「転倒防止セミナー」の継続開催
- ・ 「健康応援ミーティング※」でのヘルスリテラシー向上と、オリジナル体操を活用し運動習慣の定着促進

※毎月1回、全職場で実施している健康リテラシー向上を目的とした社内ミーティング

4. 今後の展開

今後も、社員一人ひとりが健康でいきいきと長く活躍できるよう、労働災害防止や安全・健康の向上施策をはじめ、健康経営の取り組みをさらに強化していきます。そして、「健康応援企業」として、「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」というパーパスの実現に向け社会に貢献していきます。

以上

【別紙1】表彰式の様子



左：厚生労働省 労働基準局 安全衛生部長 安井 省侍郎

右：SOMPOひまわり生命保険株式会社 執行役員CHRO 人財開発部長 野田 美智子



取組事例：グループ横断の健康イベントの開催とヘルスリテラシーの向上を通じた健康増進・安全衛生強化！

SOMPOグループ全体での歩数対抗戦の開催

- ・運動習慣の定着を目的として、年2回の部署別歩数対抗戦を開催。
- ・2025年度の第2回では、SOMPOグループ横断の取り組みとして「SOMPOウォーク 2025 秋」を開催し、参加者全員の合計歩数を換算し、役職員によるボランティア組織「SOMPOちきゅう倶楽部」が推薦する能登半島被災地支援をしている団体への寄付を実施。



歩数対抗戦期間中の様子(部署によるウォーキングイベント)

「ひまわりサンクスフェス×健康デー」の開催

- ・全社員およびその家族を対象とし、健康意識向上などを目的とした「ひまわりサンクスフェス×健康デー」を開催。
- ・親子で正しい体の動かし方を学び、ケガ予防・労災防止を目的とした「運動機能向上（転倒防止）セミナー」や講義とデスクで出来る体幹トレーニングをあわせたアスリートによるセミナーを実施。



アスリートによるセミナー

リテラシー向上を促す各種セミナー・研修

- ・社員自身のみならず周りの人の健康づくりを応援できるヘルスリテラシーを習得することを目的に社員を対象とした「健康応援ミーティング※」を毎月実施。
- ※職場単位で実施する各回 30 分の健康をテーマとしたミーティング
- ・健康応援ミーティング時はオリジナル体操を毎回実施。



健康応援ミーティング資料



オリジナル体操

実施効果

< 定量 > 2023 年度末と比較すると、運動習慣のある社員の割合は 5.8 ポイント増加し 31.8%、歩行習慣のある社員の割合は 17 ポイント増加し 69.0%と着実な改善が見られました。

< 定性 > 「自社の取り組みが自身や家族の健康につながっている」と回答した社員の割合は 77%となり、2019 年度の 44.4%から大幅に向上し、社員の健康実感にもつながっています。

※2025 年度 6 月の社内アンケートより

※運動習慣者比率：1 日 30 分以上の軽く汗をかく運動を週 2 回以上、1 年以上実施している人の割合

※歩行習慣者比率：日常生活で歩行または同等の身体活動を 1 日 1 時間以上実施している人の割合